



朝霞第二小だより

【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

「AI 時代に必要な力とは」

令和 8 年 7 月 1 日

〒351-0007 朝霞市岡 3 丁目 1 番 1 3 号 TEL048-461-0042

児童数 766 名

人間にしかできないこととは？

校 長 渡辺 貴子

学校や氷川神社のあじさいが色鮮やかに咲き、大きな葉っぱにたくさんの雨粒がのっているのを見ると雨の日の美しさを感じます。今年は雨がしっかりと降り、そろそろ梅雨明けが待ち遠しい頃となりました。子供達は体調に気をつけながら、毎日の学校生活を頑張っています。

先日の個人面談では、お忙しい中ご来校いただき誠にありがとうございました。保護者の皆様と直接お話しすることで、子供達のご家庭での様子を伺うことができたり、子供達の頑張りや成長を共有することができたり、短時間ではありましたが、大変有意義な時間となりました。これからも学校と家庭が連携し、子どもたちの成長を支えていければと考えております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

さて、みなさんは悩みをだれに相談していますか？最近では、AI に悩みや疑問を相談するケースが子供に限らずどの世代でも増えているそうです。それだけ AI が身近で、安心してアクセスできる存在になっていることがわかります。

「身近に相談できる人がいないのは寂しいな」と感じる一方、利用している人の声を聞いてみると「そんな形の利用もあるな」と共感する部分も生まれてきました。

AI 相談には、良い面も多くあります。自分の気持ちを言葉にしづらいとき、AI に話すことで考えが整理されたり、時間を気にせず相談できすぐに答えが返ってくことで不安が軽減されたりすることがあります。また、身近な人に言いづらい悩みを気兼ねなく相談できるなど、心のハードルを下げる役割も果たしています。

しかし、AI は人間の表情の変化、声の震え、沈黙の意味、背景にある事情や不安など、言葉にならない気持ちを受け止めることはできません。AI が発展しても、人間にしかできないことがあるはずです。学校では、日常の関わりの中で、子供達の些細な変化に気づき、必要に応じてそっと寄り添うことを大切にしています。友達との関わりの中から学ぶ心の成長、失敗から立ち直る経験、友達と協力して課題に取り組む過程など、人と人が真剣に向き合うからこそ生まれる学びは AI では代替できません。

AI 相談が広がる時代だからこそ、学校はこれまで以上に「子どもたちが安心して気持ちを話せる場所」「困ったときにそばにいてくれる大人がいる場所」であり続けたいと考えています。

ご家庭でも、日々のちょっとした会話や気持ちの共有が、子どもたちの安心につながります。地域社会の中で人との関わりの方を大切にしながら、子どもたちの心の成長を支えていければ幸いです。



【3年生総合的な学習の時間】
高橋岳生さんにゲストティーチャーとして蛍の話をしてもらいました。